

64. 患者情報システムを用いた集中治療部の機能評価

研究の概要

一般社団法人日本集中治療医学会が運営する診療データベース事業（日本ICU患者データベース, Japanese Intensive care Patient Database:JIPAD）です。

研究の目的と方法

JIPAD事業は、集中治療室に入室した患者さんの重症度等の医療情報を収集し、各施設間での比較および研究を行うことによって、医療の質の向上および集中治療医学の発展をめざすことを目的としています。

2014年1月以降に当院集中治療室に入室され治療を受けられたすべての方を対象としてJIPADデータベースに情報を登録・提供します。患者さんへの直強的な介入や侵襲はなく、登録によっていかなる利益・不利益も生じません。情報として、年齢、性別、病名、慢性疾患の有無、入室の形態、手術の有無、重症度を算出するにあたって必要な検査値・測定値、ICU滞在時間、入院期間、人工呼吸器装着時間、処置内容、転帰を収集します。

情報はすべて匿名化され、個人が同定されることはなく適正に管理されます。なお、当事業はその目的からも、海外を含めた他組織の研究者に匿名化された情報を二次利用の形で提供する場合がありますが、その場合も情報は同様に適正に取り扱われます。

また、解析結果は、JIPAD事業が承認した情報のみが集計データの形で公表されます。その集計データから個人が特定されることはありません。

本研究の参加について

当事業への参加は、当院倫理委員会、日本集中治療医学会および外部倫理委員会（ヘルスケア・データサイエンス研究所）の承認を得て行っております。集められた情報については日本集中治療医学会が責任をもって管理します。当院集中治療室は、情報の取り扱いや安全管理に関する法令や取り決め（「個人情報保護に関する法律」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」など）を遵守しております。本事業で集めたデータは我が国においては集中治療医学会に属し、JIPAD事業に参画している施設の医療者、また国外で同様の研究を行いJIPADと共同研究を申し出て学会が認めた者が利用します。

もしもご自身、あるいは家族の情報を当事業に登録されたくない場合には、下記「問い合わせ先」までご連絡下さし。その際は、患者様の情報は削除し、データをJIPAD事業に提供することはありません。また、登録の拒否により何ら不利益を被ることはありません。

JIPAD事業のより詳細な情報は、ホームページ(<https://www.jipad.org>)に掲載されておりますので、そちらも御覧ください。

実施期間

2014年1月から2023年3月31日まで

研究代表者

京都府立医科大学病院集中治療部 橋本悟

当院における研究責任者

救命救急科 原田正公

問い合わせ先

救命救急科 原田正公

TEL: 096-353-6501